



## 11月の採用薬品（特定個人薬品）

### バルプロ酸ナトリウムシロップ5%「DSP」

抗てんかん、躁病・躁状態、片頭痛治療剤

住友ファーマ

【効】 【用】

1. 各種てんかん（小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作）およびてんかんに伴う性格行動障害（不機嫌・易怒性等）の治療：通常1日量8～24mL（バルプロ酸ナトリウムとして400～1,200mg）を1日2～3回に分けて経口投与する。ただし、年齢・症状に応じ適宜増減する。
2. 躁病および躁うつ病の躁状態の治療：通常1日量8～24mL（バルプロ酸ナトリウムとして400～1,200mg）を1日2～3回に分けて経口投与する。ただし、年齢・症状に応じ適宜増減する。
3. 片頭痛発作の発症抑制：通常1日量8～16mL（バルプロ酸ナトリウムとして400～800mg）を1日2～3回に分けて経口投与する。なお、年齢・症状に応じ適宜増減するが、1日量として20mL（バルプロ酸ナトリウムとして1,000mg）を超えないこと。

【副】添付文書参照



### ザイティガ錠250mg

前立腺癌治療剤

ヤンセンファーマ

【効】 ○去勢抵抗性前立腺癌

○内分泌療法未治療のハイリスクの予後因子を有する前立腺癌

【用】 プレドニゾロンとの併用において、通常、成人にはアピラテロン酢酸エステルとして1日1回1,000mgを空腹時に経口投与する。

【副】添付文書参照



### レベチラセタムDS50%「タカタ」

抗てんかん剤

高田製薬

【効】

1. てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）
2. 他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法

【用】 【副】添付文書参照



白色～微黄白色のドライシロップ剤

## 11月の採用薬品（院外専用薬品）

### スインプロイク錠0.2mg

経口末梢性μオピオイド受容体拮抗薬

塩野義製薬

【効】 オピオイド誘発性便秘症

【用】 通常、成人にはナルデメジンとして1回0.2mgを1日1回経口投与する。

【副】添付文書参照



### ツムラ防己黄耆湯エキス顆粒

漢方製剤

ツムラ

【効】 色白で筋肉軟らかく水ぶとりの体質で疲れやすく、汗が多く、小便不利で下肢に浮腫をきたし、膝関節の腫痛するものの次の諸症：

腎炎、ネフローゼ、妊娠腎、陰のう水腫、肥満症、関節炎、癩、せつ、筋炎、浮腫、皮膚病、多汗症、月経不順

【用】 通常、成人1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

【副】添付文書参照



## 11月の採用薬品（院外専用特定個人薬品）

### キャブピリン配合錠

アスピリン／ボノプラザンマル酸塩配合剤

武田薬品工業

【効】 下記疾患又は術後における血栓・塞栓形成の抑制（胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の既往がある患者に限る）：

・狭心症（慢性安定狭心症、不安定狭心症）、心筋梗塞、虚血性脳血管障害（一過性脳虚血発作（TIA）、脳梗塞）

・冠動脈バイパス術（CABG）あるいは経皮経管冠動脈形成術（PTCA）施行後

【用】 通常、成人には1日1回1錠（アスピリン／ボノプラザンとして100mg／10mg）を経口投与する。

【副】添付文書参照



## 後発医薬品への切り換え

バルトレックス錠500 → バラシクロビル錠500mg「SPKK」